

長久手市大学連携基本計画「長久手市大学連携推進ビジョン4U」(案)についての
パブリックコメント実施結果について

長久手市大学連携基本計画「長久手市大学連携推進ビジョン4U」を策定するにあたり、市民のみなさまからご意見をいただくため、パブリックコメントを実施しました。

その結果を次のとおり公表します。

1 意見募集案件名

長久手市大学連携基本計画「長久手市大学連携推進ビジョン4U」(案)

2 募集期間

平成29年12月25日(月)から平成30年1月23日(火)まで

3 閲覧場所

たつせがある課窓口、市ホームページ、市役所西庁舎1階行政情報コーナー

4 募集結果

1名、1件

5 提出された意見及び意見に対する市の考え方

	意見	市の考え方
1	<p>これまでの長久手市の「大学連携」は、市内四大学と市役所だけでの「連携」であったが、今回の推進ビジョンでは、地域社会(市民)や市民団体・教育機関・近隣大学・更には企業も含むネットワークが構築されていて良く考えられている。</p> <p>また「大学」の概念の中には「大学生」も具体的に位置づけられている。これまでから見ると画期的で現実的な素晴らしい構想である。</p> <p>具体策としてあげられているビジョン4の「拠点整備」が「肝」であると思うが、肝心な市民の位置付けが明確にされていない。</p> <p>今長久手市は「市民主体のまちづくり」の号令がかかっている中、計画の文書の中に「市民」が主語になっている箇所が一つも無いのは如何なものか？市民の位置付け・項目を強く打ち出して頂きたい。</p>	<p>ご指摘の通り、「市民主体のまちづくり」を踏まえて策定に取り組んでおり、2ページの序文や5～6ページのビジョン1.社会貢献にて、市民との関係について打ち出しています。</p> <p>現状として、今回初めて行政と市内4つの大学との間のつながりを創り出した段階であり、それまで無かった指針を掲げた状況です。</p> <p>まずは、実施の主体である、長久手市と大学がビジョンを実施しながら、市民や他団体等との関わり方について随時見直していくことで、このビジョンが最終的に目指す、まち全体での取り組みにつなげていきたいと考えます。</p>